

会 議 記 録 (1)

会議名称	令和3年度第1回北本市市町村の国民健康保険事業の運営に関する協議会 (書面決議)
資料送付日	令和3年8月13日(金)
回答期間	令和3年8月13日から令和3年8月20日まで
開催場所	—
議長氏名	会長 関口 明
回 答 委員(者) 氏 名	林田 幸子、岩崎 祥江、柿崎 広、田村 恵司、福山 史江、 若山銀一郎、山田 憲次、鈴木 義信、中村 忠文、宮澤 富夫、 佐藤 道子、関口 明、今井 定好、青木 伸一、伊東 祐一
未 回 答 委員(者) 氏 名	—
事 務 局 職員氏名 (資料等作成者)	健康推進部長 古海 史予 保険年金課長 佐々木 由美子 保険年金課主幹 小野 仙太郎 保険年金課主事 降田 美来
会 議 内 容	<p>新型コロナウイルス感染防止の観点から、対面での開催はせず、以下の議題について書面決議を実施。</p> <p>議 事</p> <p>(1) 報告事項について ア データヘルス計画中間報告について</p> <p>(2) 協議事項について ア 令和2年度北本市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について イ 令和3年度北本市国保特別会計補正予算及び補正予算書(案)について</p>
配 付 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第 ・ (1)ア データヘルス計画中間報告 ……【資料1・2】 ・ (2)ア 令和2年度北本市歳入歳出決算の概要について ……【資料3・4】 ・ (2)ア 令和2年度北本市行政報告書(国民健康保険特別会計) ……【資料5】 ・ (2)ア 令和2年度北本市国保特別会計歳入歳出決算書 ……【資料6】 ・ (2)ア 令和2年度北本市国保特別会計歳入歳出決算の概要について ……【資料7・8】 ・ (2)イ 令和3年度北本市国保特別会計補正予算(案)について ……【資料9】

決 定 事 項 ・ 意 見 及 び 質 問

議 事

(1) ア データヘルス計画中間報告

承認：14名、不承認：1名

以上の結果より、承認された。

(意見及び質問)

- ・ジェネリック医薬品への切り替えについて、ジェネリック会社の質の低下から販売中止になっていることが多々あり、一律に切り替えることは危険ではないか。

【回答】ジェネリック医薬品の切り替え通知は、切り替えた場合の自己負担額のお知らせと、ジェネリック医薬品の周知を行うものです。ジェネリック医薬品への切り替えについては、本人の希望と医師の診断を前提に、一律の切り替えを目指すものではありません。データヘルス計画では、厚生労働省が80%の数量シェアを掲げておりますので、それに則った目標設定をしております。

- ・糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて、制度は良いと思うが、レセプトからの選定では2～3割の人しか該当せず、効率が悪いのではないか。

【回答】糖尿病性腎症重症化予防事業につきましては、指示依頼書の作成や、検査値の提供等、対象者の状態をよく知る、かかりつけ医師との連携が必要です。そのためかかりつけ医師の把握できるレセプトからの抽出を行っているところです。

また、糖尿病性腎症重症化予防事業につきましては、埼玉県との共同実施事業であり、本市単独で抽出方法や基準を変更することが難しい事業となっております。

(2) ア 令和2年度北本市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について

賛成：15名、反対：0名

以上の結果より、全会一致で可決された。

(意見及び質問)

- ・特定健康診査対象者数が10,996人で、人間ドック受診者含め受診率が45.4%となっている。今後受診率向上のために何か考えているか。

【回答】未受診者勧奨通知の改良や、電話勧奨の対象者を過去5年間で受診歴のある人に変更すること等を検討しております。

- ・人間ドック等補助について、R1年度421人、R2年度306人と受診者数が少なくなっているが、何かPR等考えているか。

【回答】令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で人間ドックの受診ができなかった期間があったことが一因として考えられます。

令和3年度の特定健診の受診券には、新たに人間ドック補助制度を周知するチラシを同封いたしました。

- ・歳入の主な項目は、県支出金が70.3%、国民健康保険税が20.9%となっており、歳出の主な項目は、保険給付費が71.2%、事業費納付金が24.3%となっているが、今後「保険税」の値上げは考えているか。

【回答】埼玉県国民健康保険運営方針に沿う形で保険税率の設定を行うこととなりますが、県が示す標準保険税率と本市の保険税率の間に乖離が生じておりますので、標準保険税率に近づけていくように税率を検討してまいります。

- ・令和元年度より決算額が減少しているが、主な要因は何か。

【回答】主な要因といたしましては、受診控えや、被保険者数の減少により、保険給付費が減少したことが挙げられます。その結果、歳出

決 定 事 項 ・ 意見及び質問

全体でも昨年度比 3.7%のマイナスとなっています。また、出産育児一時金や人間ドック等補助金に係る経費も昨年度と比較して減少しています。

- ・令和元年度より、高額療養費の件数・金額が減少しているが、計算方法が変わったか。

【回答】高額療養費の計算方法は昨年度から特に変更点はありません。被保険者数の減少により、件数及び金額が減少していると考えます。

- (2) イ 令和3年度北本市国保特別会計補正予算及び補正予算書(案)について
賛成：15名、反対：0名

以上の結果より、全会一致で可決された。

(意見及び質問)

- ・一般会計からの繰入金については、被用者保険の加入者の負担増につながるため、漫然と繰り入れが行われることのないよう、赤字解消に向けた取組を強化してほしい。

【回答】本市におきましては、平成30年度より法定外繰入金（赤字繰入金）は解消されたため行っておらず、法定繰入金のみで予算を組んでおります。一般会計からの繰入金につきましては、委員ご指摘のとおり問題もございませんので、今後もその必要性を充分検証した上で組み立ててまいります。